

黒木太郎の愛と冒険 (1977)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 110分
初公開日 1977/09/17

【解説】

野呂重雄の同名小説を、森崎東が脚色・監督した。岡本喜八が聾啞者の床屋を“怪演”している。定時制高校に通う伊藤銃一は、親友の公一と勉と一緒に8ミリ映画を撮ったりしている。勉にはスタントマンをやっている文句さんという伯父がいた。文句さんの奥さんはかつて女優で、銃一はその美しさに惹かれており、いつか奥さんの女優復活映画を制作しようと夢見ていた。銃一の下宿の世話などをしてくれたゴメさんが亡くなり、文句さんと銃一の二人は遺骨をゴメさんの妹のもとへ。妹の吹雪は夫とともに床屋を営んでいたが、二階で下宿する女教師が大量の猫を飼っていたため、階下にノミが落ちてくるのだった。部屋に潜り込んだ文句さんは女教師を襲い、猫を追い出すことに成功する。

【クレジット】

監督 森崎東
製作 西村隆平
馬道昭三
企画 多賀祥介
原作 野呂重雄
脚本 森崎東
撮影 村上雅彦
美術 田口和雄
編集 富宅理一
大島ともよ
音楽 佐藤勝
助監督 山下稔
出演 田中邦衛 黒木太郎
財津一郎 菊川菊松
倍賞美津子 牧子
伴淳三郎 ゴメさん
清川虹子 加津江
沖山秀子 満江
小沢昭一 信太郎
三国連太郎 豊太郎
緑魔子 君島女教師
杉本美樹 吹雪
岡本喜八 吹雪の夫
火野正平 手配師A
殿山泰司 手配師B

井川比佐志	労務者
太田聖規	太田勉
赤木春恵	待合の女将
鷹赤児	赤田
森みつる	エバ